



## TKK 共通シラバス

1. 科目名	国内実習			3. 担当大学	神戸学院大学	
2. 教員名	柴田真裕		5. 開講時期	通年	6. 単位数	2 単位
4. 対象学年	3 年					

<b>7. 主題と目標（神）、授業のねらい及び具体的な達成目標（工）、授業の内容（基本的枠組）（東）</b>
<p>本科目は社会防災学科ディプロマポリシー3（主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度）に関連する。</p> <p>SDGs（持続可能な開発目標）でも挙げられているが、今後の社会の変化に合わせ、持続的に存在していくためにさまざまな取り組みがなされており、それは「防災」・「防犯」のみならず、エネルギー保全や、ICT活用など、さまざまな場面において見られる。</p> <p>本科目では、2030年に達成させるべきSDGsをテーマにその取り組みに触れると同時に、今後の社会のあり方を検討することを目的とする。</p>
<b>8. テキスト、参考書、指定図書（神）</b>
特になし
<b>9. 事前、事後に受講してほしい講義等（東）</b>
【事前に受講してほしい講義等】
【事前に受講してほしい講義等】
<b>10. 提出課題など（神）</b>
レポートの提出を求めます。
<b>11. 評価基準（神）、成績評価方法及び水準（工）、評価の方法（東）</b>
事後レポート 50%、授業への参加度 50%
<b>12. 学生へのメッセージ（工）、受講生への要望（東）</b>
<b>13. 参考（ホームページ（神）、オフィスアワー（工）等）</b>

【授業計画（神）（東）、授業計画及び準備学習（工）】

講義番号	主題	内容
第1回	ガイダンス	授業の進め方について説明を行う
第2回	事前研修①	事前の研修とSDGs(持続可能な開発目標)について理解を深める。
第3回	事前研修②	SDGs(持続可能な開発目標)についてグループでまとめる
第4回	事前研修③	SDGs(持続可能な開発目標)についてまとめたことを発表する
第5回	サステイナブルな社会づくり(科学技術に関して)①	国立研究開発法人 日本科学未来館 視察
第6回	サステイナブルな社会づくり(科学技術に関して)②	国立研究開発法人 日本科学未来館 考察
第7回	サステイナブルな社会づくり(世界の現状を知る)①	JICA 東京 視察
第8回	サステイナブルな社会づくり(世界の現状を知る)②	JICA 東京 考察
第9回	サステイナブルな社会づくり(金融の将来を考察する)	日本銀行 視察と考察
第10回	サステイナブルな社会づくり(防災とまちづくり)	そなえりあ東京 視察と考察
第11回	サステイナブルな社会づくり(未来の暮らし)	Fujisawa SST 視察と考察
第12回	サステイナブルな社会づくり(次世代の通信)	NTTdocomo WHARF 視察と考察
第13回	事後研修①	各自、学外実習での学びをまとめる
第14回	事後研修②	グループで各自の実習の学びを共有し、討論を行う
第15回	事後研修③	グループの意見を集約し、学びの成果を発表する

**【コンピテンシー】** ※コンピテンシーについての詳しい説明は[こちら](#)。

(下記に、身につけることが期待されるコンピテンシーを5段階評価でご記入ください。  
期待度が高いほうが5、低いほうが1です。)

コンピテンシー	ポイント
マインド的コンピテンシー	5
成果を挙げるためのコアコンピテンシー	4
受容的コンピテンシー	3
応用的コンピテンシー	3
対人・集团的コンピテンシー	5

コメント

--